



カメラアングル

●地域のお話を寄せてください。
企画課政策推進担当 電話 62-3118



●上野原駅南口昇降施設棟外建設工事起工式

4月12日、島田地区新田地内で、上野原駅南口昇降施設棟外建設工事起工式が行われました。当日は、多くの関係者が出席するなか、江口市長が鉄入れを行い、いよいよ上野原駅南口周辺の整備が始まりました。駅南口昇降施設は、平成29年7月末の完成予定です。



●大目地区新田のハナモモ満開

4月11日、大目地区新田で、ハナモモが見頃を迎えました。このハナモモは、大目地区在住の小侯清さんが植栽し地域に広めたものです。当日は、約200本もの赤や白、ピンク色に色づくハナモモを見学しに、多くの観光客が訪れていました。



●蚕種石神社火祭り

4月9日、巖地区ハツ沢発電所周辺で、蚕種石神社火祭りが行われました。この火祭りは、この地域で養蚕が盛んだった頃、岩にコケの繁殖が始まったのを見て、お蚕さまを掃きたて始めた石への進行の行事です。薄暗くなるにつれ灯されいく火は幻想的な様子を醸し出していました。



●県地方税滞納整理推進機構から上野原市に職員派遣

4月1日、市に県地方税滞納整理推進機構から職員が3名派遣されました。滞納整理機構は、税の滞納整理を推進し、徴収率を上げることと、その活動を通じて市町村職員の滞納整理に係る技術を向上させることにより、着実な徴収事務を進めていきます。派遣期間は9月30日までとなります。

人口と世帯

※人口および世帯数は、外国人登録者を含みます。

人口 ● 24,385 人 (－184)
男 ● 12,149 人 (－102)
女 ● 12,236 人 (－82)
世帯 ● 9,958 世帯 (－23)
平成28年4月1日現在
() 内は前月比

編集後記

今月の特集記事では、「地域包括ケアシステム」の構築に取り組むみなさん取材しました。そのなかで印象に残ったことは、鹿野夫妻の取材でした。鹿野夫妻は、突然の病の告知に、きっと困惑したことと思います。それでも、その事実を受け止め、前を向いて明るく生きていく姿勢に、私は心をうたれました。鹿野夫妻を支える多くのみなさんも、そのような姿勢と鹿野夫妻の「想い」を感じるからこそ、全力でサポートしているのだと思います。鹿野夫妻は、「今回の特集に協力することで、私たちのことや介護の実情を知り、多くのみなさんが、いつまでもこのまちで暮らし続ける仕組みづくりに貢献できたら」との想いで取材に協力してくれました。みなさんもぜひ、この仕組みづくりを自分の事として考えてみてください。(大神田)

今月号の表紙

元気いきいき教室 (秋山温泉プール運動コース)

UENOHARA

広報うえのはら

～頑張るあなたを応援する情報誌～

Public Relations

5
2016 年
No.135

みんなプールで、げんき、アキイキ!!



特集

笑顔で何時までも

～地域包括ケアシステムの構築に向けて～

平成28年
熊本地震
義援金募集
詳しくは22ページを
ご覧ください



この広報は、環境保護に配慮した再生紙と、
植物性インキを使用しています。

高齢化の現状

本市の65歳以上の人口は、平成28年4月に79,499人に達し、およそ3人に1人が高齢者となっている。一方、少子化により若年層の人口は減少し、高齢化率は急激に上昇している。

国立社会保障・人口問題研究所により算出された65歳以上の人口と高齢化率の推計によれば、本市の高齢者人口は、平成37年に81,411人、高齢化率は、37%と見込まれているが、平成27年時点で既に推計を上回るペースで高齢化が進展している。

また、この高齢化にともな

い、認知症の高齢者も増えていく。高齢者の5人に1人が認知症ともいわれ、国は、2012年に約462万人だった認知症高齢者（65歳以上）が2025年には、700万人を超えるると予測している。

国の対応

国は、高齢化にともない増加する介護への需要に対応するため、平成12年に介護保険制度を創設した。しかし、少子高齢化が進むにつれ介護保険制度による費用が増え、支え手となる世代の負担が増大している。

また、認知症の介護には、必

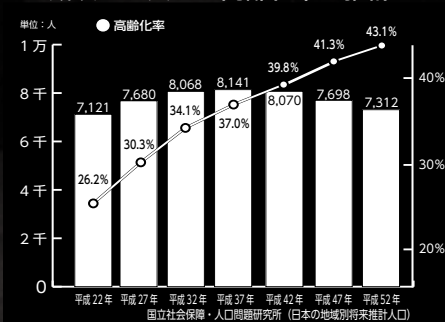
ず家族の大きな犠牲がともなう。昼夜を問わない徘徊、家族に対する暴言や暴力など、家族の精神的・肉体的な負担は、はかりしれない。また、家族への負担を減らすための施設入所も、容易ではない。

国は、このような状況に対して、「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」を策定し、医療、介護、地域の連携を強める取り組みを始めている。しかし、病院や施設の人材不足やスタッフの教育不足などにより、対応として十分でなく、住み慣れたまちで自分らしく暮らし続けるための仕組みづくりができていないのが現状である。

地域包括ケアシステム

国や県、市町村では、このような現状を打開するため、高齢者を社会全体で支える体制「地域包括ケアシステム」の構築を推進している。

65歳以上の人口と高齢化率の推計



特集

笑顔で何時までも

～地域包括ケアシステムの構築に向けて～

介護離職、老老介護、介護虐待、介護に関わる社会問題は、全国的に深刻な状態となっている。

これまで、笑顔で生活していた方たちが

親や配偶者の介護、

自分自身の病によって笑顔をなくす。

病気で身体が不自由になった方は、

自分自身の境遇に悲観し、

そしてその家族も、

永遠と続くかのような介護に疲れ果てていく。

介護を経験した方でなければ、

その苦労や孤独感を

真に理解することはできないだろう。

ただ、誰にでも、

この同じ境遇にたたえられることがある。

超少子高齢社会が急激に進む時代

私たちは今、このような問題に對して

何を思い、考えなければならないのか、

介護の実情や心豊かな暮らしを送るための

本市の取り組みから迫った。



繋がり、 地域を支える輪

上野原市民生委員・
児童委員協議会 会長
地域ケア会議 会長
山口正文 さん

私たち民生委員・児童委員は、介護や医療の専門知識があるわけではありません。しかし、介護を必要とする方やその家族に寄り添い、身近で声を聞くことができる存在だと思います。介護をする当事者は、どうしても他人に相談することをためらいます。日本人の気質的なところもあるのかもしれませんが、しかし、意識を少し変えて、気軽に悩みを打ち明け、私たちに話してほしい。介護で悩む方の話を聞き、専門家につなぐ、それがあたりまえのようにできる仕組みが必要だと感じています。



多職種間連携の 必要性

上野原市立病院
地域医療連携センター
看護師 金瀧三千代 さん(右)
社会福祉士 宮越 彩 さん(左)

地域医療連携センターは、医療機関連携、退院調整支援、相談業務、保健・福祉・行政との連携といった役割を担っています。また、昨年4月には、地域包括ケア病棟を開設しました。そのなかの退院調整支援は、近年ますますその役割が重要となってきました。私たちは、患者さんやご家族も含めて各専門職一人ひとりがつながり、共有した情報をもとにして、住み慣れた地域でその人らしく生活を送っていただくための支援を行っています。

Profile



上條内科クリニック
院長 上條武雄 先生

上野原市立病院在籍時、在宅医療の必要性を感じ、「上條内科クリニック」を開設。これまで地域の医療・介護に従事するみなさんと協力して終末期の方などを在宅訪問診療で支えてきた。現在、市地域包括支援センターが中心となって、医療、介護、各種団体が連携して取り組む「地域包括ケアシステム」の構築に向け尽力する。



上條先生の訪問診療を受ける
鹿野さん

繋がり、 支えられている実感が 安心へとつながる。



鹿野俊行 さん・博子 さん
(巖地区在住)

今、国が動き、行政が中心となった仕組みづくりが動き出しました。上野原には、どの地域にも負けないくらいの経験と技術を持った医療・介護の専門家がたくさんいます。そのみなさんが力を合わせれば、きつと素晴らしい仕組みができるはずで、す。しかし、この仕組みも市民のみなさんの協力なしには機能しません。みなさんの役割は、将来、医療や介護が必要になる、また、いつかは死を迎える当事者やその家族として、今後どのような選択肢があり、その選択をした場合に何が起こり得るかをあらかじめ知っておくこと。そしてできるうちに選択をし、そのための心構えを持つておくということです。また地域の一人として、さまざまな活動に参加して、支え合いのための取り組みにも力を貸していただきたいと思います。

声をあげる勇氣

人は、今から約2年半前の平成23年9月に「筋萎縮性側索硬化症（ALS）」と診断されました。10万人に1人といわれる難病でした。初めの頃は、つまづいたり、しゃべりづらさがあるものの、車を運転することもできました。しかし、進行性の病態があることから、月単位で様態が悪化し、飲み込むことやしゃべることができなくなってきました。当時は、主人の介護方法が分からず手探りだったため、この先どうなるのか不安でいっぱいでした。でも私以上に主人の方がもっと

不安だったと思います。そんな不安な生活を送っていたある日、主人の訪問看護の担当者から、上條武雄先生たちの取り組み、多職種が連携した在宅診療の話を聞きました。その仕組みには、診察した内容がその日のうちに多職種間で情報共有されていて、何か問題があればすぐに対応してもらえという安心感がありました。進んでいく病状を止められず、どうなっていくのか分からない不安をやわらげ、見る側も安心できるこの仕組みの重要さをその時にはじめて知りました。

誰もが年をとり、夫婦ふたりきりになれば、私の主人と

違った病気にかかったとしても、介護の必要性を感じるはず。先の見えない不安感や無力感、孤独感を感じると思います。このようなときに生きていく力を与えてくれるのが、「人と人とのつながり」による安心感だと思います。私たちは、勇気をだして相談すること、さまざまな方たちとつながり、支えられ、不安なく暮らすことができている。今では、最後まで自宅で生活したいという心構えも備わりました。このように笑って話すことができるのも、私たちとつながり支えてくれたみなさんのおかげです。本当に感謝しています。

大事なことは、 「本人と家族の選択と心構え」

私は、「難病であっても、末期のがんであっても家で過ごしたい」、「最後は家で家族に囲まれて逝きたい」、「そういった「想い」が共有されたチームを、地域の医療や介護に従事する仲間たちとともにつくってききました。また、ICT(情報通信技術)を活用し迅速な情報共有にも努めました。しかし、まだまだ多くのみなさんのご要望に応えることはできていません。

病

院での治療が終わったのに家に帰ることができない方。また自然の衰えの来、穏やかに息を引き取ろうとしている時に救急車で病院に運ばれる方。住み慣れたところで自分らしく最後まで過ごしたいという当たり前の願いが、なぜ叶えられないのか？私は上野原市立病院に在籍中に在宅医療の必要性を痛感し、5年前に在宅療養支援診療所を開設しました。

介護の実情 今何が求められているか

超高齢社会が進むなか、介護離職、老老介護などの社会問題が深刻となっています。そこで、この現状に対して、どのような取り組みが必要か、介護の実情と今後求められることなど、介護を必要とする方やその家族、また、介護者を地域で支えるみなさんに話を聞きました。



上條武雄 先生

2 多職種連携部会

私たちは、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、人生の最後まで在宅での生活を送れるように在宅医療と介護を一体的に提供するための仕組みづくりについて検討しています。また、これまで地域の在宅医療・介護連携にあたっての課題の抽出を行いました。今後は、関係する事業所、団体とこれらの課題の対応策について検討していくとともに、切れ目のない在宅医療と介護が一体的に提供される体制の整備について検討していきます。あわせて、サービスを利用する方や家族の要望に合わせた、医療機関、介護事業所などの紹介を支援する窓口の設置についての検討や医療介護事業者向けの研修、情報共有のためのツールづくり、講演会の開催などとおして、具体的に在宅医療・介護連携を進めるための活動に取り組んでいきます。



多職種連携部会
部会長 長坂光泰さん
(上野原市立病院院長)



介護予防・生活支援協議部会
部会長 清水一明さん
(上野原市社会福祉協議会事務局長)

4 徘徊 SOS ネットワーク部会

さらに、行方不明発生時の具体的な動きの検討や訓練なども進めていきます。介護疲れで相談もできず、問題を抱え込まないようオープンに話せる雰囲気づくりや行方不明になったら地域のみなさんで探すことができる仕組みを作ります。



高齢者虐待対応部会
部会長 小澤宗道さん
(人権擁護委員)

3 介護予防・生活支援協議部会

私たちは介護予防・生活支援協議部会では、高齢者の方が住み慣れた地域で、その人らしく自立した日常生活を営むための、生活支援や介護予防の仕組みづくりを検討しています。



上野原警察署
署長 平山清司さん

5 高齢者虐待対応部会

私たちは、高齢者虐待の防止発見時の通報などについて、住民のみなさんに周知し、作成したマニュアルの内容についても、みなさんに分かりやすくお伝えできるよう検討していきます。ただ、一つだけみなさんにお願したいことがあります。家族の誰かが介護を必要としたとき、自分一人で介護を背負わないでください。介護の悩みを打ち明けてください。いくら仕組みをつくっても、心を開示しなければ、良い方向に進みません。相談しやすい地域社会づくりに一緒に進めましょう。



上野原市地域ケア会議

地域包括ケアシステムという言葉をご存知ですか？日本社会は、世界でも類を見ないほどの急速な少子高齢化が進み、人口減少社会に直面しています。ただ単に長生きするだけでなく、老後を豊かに過ごしていくため、現在、国を挙げて取り組んでいるのが、介護が必要な状態となっても、周囲のサポートを受けながら住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けることができる「地域包括ケアシステム」の仕組みづくりです。この仕組みを実現するため、市では、地域包括支援センターが中心となり、地域のみなさん、民生委員、社会福祉協議会、警察署や医療、介護に関わる多

職種のみなさんが連携し、地域の特色を生かした支え合いづくりに向けて、昨年2月に「上野原市地域ケア会議」を設置しました。市では、この「地域ケア会議」に「認知症支援ネットワーク会議」、「多職種連携部会」、「介護予防・生活支援協議部会」、「徘徊 SOS ネットワーク部会」、「高齢者虐待対応部会」の5つの専門部会を設置し、話し合いを続けてきました。今後、地域包括ケアシステムの構築に向けて、各職種が連携し取り組んでいきます。いつまでも住み慣れたまちで生き生きと暮らし続けるために、市民のみなさんご協力をお願いします。



認知症支援ネットワーク会議
代表 上條武雄さん
(上條内科クリニック院長)

7 認知症支援ネットワーク会議

私たちは、医療・介護など認知症に関わるさまざまな職種の方や地域の方が参加して、認知症に対する正しい知識の普及と、認知症の方やその家族の支援体制づくりに取り組んでいます。これまで、認知症を正しく理解し、その応援者になっていただく「認知症サポーター」の養成や、認知症の疑いがある方について、地域のそれぞれの職種がどのように関わり、連携していくかについて検討してきました。今後は、4月に設置された「認知症初期集中支援チーム」の運営について、さまざまな形で協力いただくとともに、認知症について広く市民のみなさんに周知するだけでなく、みなさんがどのようにして認知症に関わり、認知症の方やそのご家族をどのように支えていくことができるか、関係する職種、立場ごとに検討していきます。



市地域包括支援センター
保健師 加藤しのぶ

超高齢社会が社会問題となるなか、市内では、その問題や課題の解決に向けた取り組みが動き出しています。そこで、地域包括ケアシステムの構築という新たな取り組みにかかわるみなさんに話を伺いました。

地域包括ケアシステム構築に向けて

自分の親や配偶者、そして自身が年老いていく姿を想像できるだろうか。想像しても親や配偶者はもちろん、自分自身の「若い」ですら実感として感じることは難しいだろう。

今、市では地域包括支援センターを中心に医療、介護、各種機関、団体が連携協力して「地域包括ケアシステム」の構築に取り組む。超高齢社会を迎える現在において、この仕組みは、10年後、20年後の上野原市にとって極めて重要な仕組みとなる。ただ、この仕組みづくりの根底には、もっと大切なことがあるのではないだろうか。それは、私たち一人ひとりが介護を「他人事」ではなく「自分事」としてとらえること。自分自身にも介護が必要になることをどれだけ想像し、自分のこととして考え、行動に移すことができるか、地域包括ケアシステムを構築し、住み慣れたまちで生き生きと暮らし続けるためには、私たちの「心のあり方」が問われているのだと思う。

住み慣れたまちで、いつまでも元気に暮らし続けるために今、何をすべきか、みなさんも「自分事」として考えてみましょう。

笑顔で、何時までも

桂川フェスティバルで、地域包括ケアシステムを学ぼう!!

5月15日に開催される桂川フェスティバルでは、地域包括ケアシステムについて、お話を聞くことができるブースが設置されます。ぜひ、会場にご来場の際は、ブースにお立ち寄りください。

※「桂川フェスティバル」は、各種団体などがつどいさまざまなイベントを行う地域活性化イベントです。
 ■開催日 5月15日(日) 午前10時～午後8時
 ■開催場所 桂川新田地区近隣公園(桂川河川敷)

写真) 訪問診療を行なう上條武雄先生(右)と笑顔を浮かべる鹿野俊行さん(中央)・博子さん(左)夫妻

住み慣れたまちで暮らし続けるために

市では、これまで介護や認知症に係る事業などを行ってきました。また、地域包括ケアシステムの構築に向けて動き出しています。そこで、住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けるために、今後、必要になっていくことは何か、江口市長に聞きました。



元気いきいき教室

超

高齢社会を迎えるなかで、本市では、これまで介護予防などを目的とした取り組みを行ってきました。からだを無理なく動かすことで筋力低下を防ぐ「元気いきいき教室」、参加者同士で会話をし、認知症の予防を図る「認知症力フエかいこや」、認知症の方やその家族の支援者を養成する「認知症サポーター養成講座」などを行いました。また、これまでに説明したとおり「地域包括ケアシステム」の構築にも取り組んでいます。4月からは、「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症が気になる方、認知症の家族のことで悩んでいる方が必要な医療、介護に結びつけられるように支援する取り組みもはじまりました。行政、医療、介護、各種団体

や市民のみなさんが協力して一歩一歩前へ進んでいると実感しています。

ただ、住み慣れたまちで生き生きと暮らし続けるために必要なことがこれ以外にもあると思います。それは、本市に住む一人ひとりが他人に無関心にならず、「家族の絆」「地域の絆」を大切にしていくことです。

超高齢社会の難局を乗り越えるために、ぜひ市民のみなさんにも、地域包括ケアシステムの構築に協力してください。そして、何ごとも受動的でなく主体的に行動してほしい。それがこのまちで生き生きと暮らし続けることにつながるのだと思います。

上野原市長
江口英雄



4月
スタート

認知症初期集中支援チーム

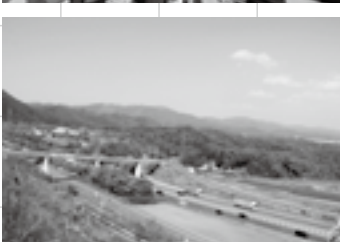
認知症初期集中支援チームは、認知症の早期診断・早期対応を目的として、医師や医療、福祉の専門職で構成されたチームが必要な医療や介護に結び付けられるように支援します。

認知症は、早期発見・早期治療により進行を遅らせることが期待でき、適切な対応により症状の悪化を防ぐことも期

待できます。軽度の認知障害であれば、早期治療と対応で認知症になることを予防し、元気な状態に戻ることも可能だといわれています。認知症が気になる方、認知症の家族のことでお悩みの方は、地域包括支援担当へご相談ください。

●問い合わせ 長寿健康課地域包括支援担当 ☎ 62-3128)

▶▶▶ 主な事業の内容（一般会計）

	■ 安心して健やかに暮らせる都市 ● 救助工作車購入事業・・・・・・・・・・・・・1 億 2,021 万 8 千円 火災や交通事故などの救助活動に対応するための救助工作車を購入する事業 ● 防災行政無線デジタル化整備事業・・・・・・・・・・・・・11 億 881 万 5 千円 防災行政無線をデジタル化することで住民への情報伝達手段を向上させる事業など
	■ 高い水準の福祉都市 ●（仮称）総合福祉センター整備事業・・・・・・・・・・・・・8 億 7,128 万 3 千円 保健・福祉・介護・子育てサービスの拠点となる総合福祉センターの整備を行う事業 ● 第 3 子以降保育料無料化事業・・・・・・・・・・・・・1,235 万 4 千円 子育て世代の経済的な負担を軽減するために、第 3 子以降の保育料を無料化する事業など
	■ 学びの文化交流都市 ● スクールバス等購入事業・・・・・・・・・・・・・776 万 6 千円 秋山中学校生徒の送迎用スクールバスを購入する事業 ● JFA こころのプロジェクト『夢の教室』事業・・・・・・・・・・・・・114 万 4 千円 アスリートなどを講師として招き、子どもに夢や目標を持つことの素晴らしさを学ぶ機会を設ける事業など
	■ きらりと光る産業都市 ● 地域おこし協力隊事業（農業・林業・観光分野）・・・・・・・・・・・・・1,371 万 5 千円 地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の強化を図る事業 ● 農村災害対策整備事業（県営）・・・・・・・・・・・・・1,600 万円 上野原用水路トンネルを整備することで地域で発生する災害から住民の生命、財産を守るとともに、農業用施設などの防災機能の継続的な営農に寄与する事業 など
	■ 利便性の高い快適な都市 ● 中央自動車道スマート I.C. 関連事業・・・・・・・・・・・・・2 億 6,717 万 2 千円 談合坂スマート I.C. 設置にともなう道路改良工事や電柱移転補償などを行う事業 ● 上野原駅周辺整備事業・・・・・・・・・・・・・6 億 9,613 万 5 千円 上野原駅周辺整備にともなう昇降施設棟や駅南口駅前広場の整備工事などを行う事業など
	■ 市民と行政が連携した都市 ● 移住促進・対策事業・・・・・・・・・・・・・1,961 万 6 千円 人口減少対策として、相談会やイベントなどを開催し市の魅力を発信することで移住・定住を促進する事業 ● 福島県児童・生徒受入事業・・・・・・・・・・・・・125 万円 被災した福島県の児童・生徒を市内に招き、交流を深める事業など

▶▶▶ 企業会計予算 病院事業会計

病院事業会計当初予算の収益的支出は 4 億 1,764 万 8 千円で、収益的収入は 2 億 3,625 万 6 千円を計上しています。なお、収益的支出に対して不足する 1 億 8,139 万 2 千円の当年度欠損金は、資本金を処分し、繰越利益剰余金に振替えて補填します。

また、資本的収支は、収入として 1 億 6,391 万円、支出として 2 億 491 万 6 千円を計上し、支出に対して不足する 4,100 万 6 千円は内部留保資金により補填します。

● 問い合わせ 長寿健康課病院事業担当（☎ 62-3136）

2016 上野原市の予算編成

前年度比 18 億 4,456 万 4 千円 (15.9%) 増の
134 億 3,675 万 8 千円

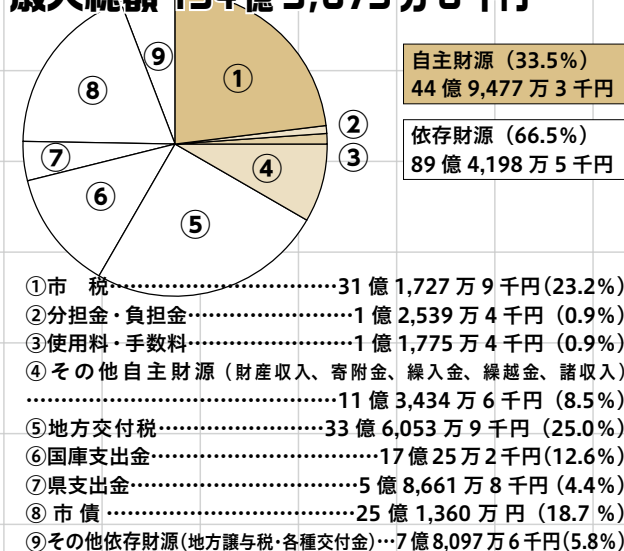
平成 28 年度の予算編成
 今年度当初の一般会計の総額は、上記の額のとおり、合併以来で最大規模となりました。市の税収は、景気回復などの影響を受け、前年度より増加することが見込まれるものの、普通交付税は、算定の基礎となる人口の減少や算定の特例（合併算定替）の段階的な縮減の影響で前年度より減少することが見込まれます。

今年度の当初予算は、前年度に引き続き、医療、福祉、教育の充実といった子育てしやすい環境づくりを進め、駅前整備やスマート I.C. 設置など利便性の高い環境の整備、また、防災行政無線のデジタル化や救助工作車の購入など、将来を見据えた防災事業、また、移住・定住を促進するなどの地方創生事業を盛り込んだ魅力あるまちづくりのための予算配分を行いました。

● 問い合わせ 企画課 財政担当（☎ 62-3118）

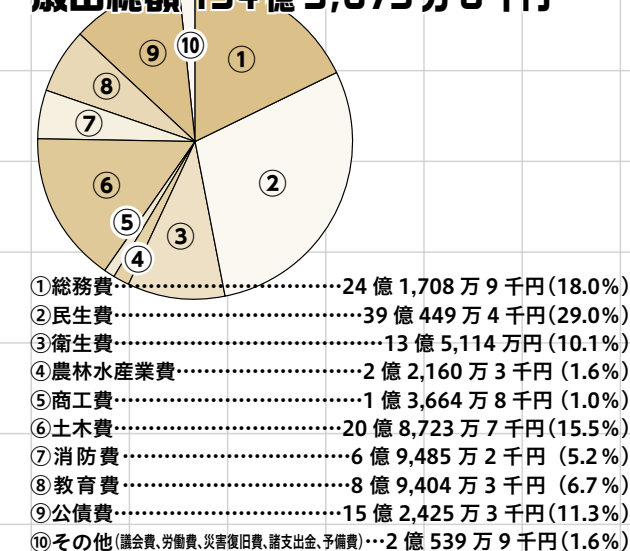
▶▶▶ 一般会計歳入の内訳

歳入総額 134 億 3,675 万 8 千円



▶▶▶ 一般会計歳出の内訳

歳出総額 134 億 3,675 万 8 千円



▶▶▶ 特別会計

国民健康保険特別会計・・・・・・・・・・・・・36 億 8,387 万 1 千円
 後期高齢者医療特別会計・・・・・・・・・・・・・5 億 3,886 万 3 千円
 介護保険特別会計・・・・・・・・・・・・・22 億 7,299 万 9 千円
 介護サービス事業特別会計・・・・・・・・・・・・・666 万 6 千円
 公共下水道事業特別会計・・・・・・・・・・・・・9 億 4,694 万 6 千円
 簡易水道事業特別会計・・・・・・・・・・・・・8,959 万円
 教育奨励資金特別会計・・・・・・・・・・・・・452 万 7 千円
 大目財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・9,540 万 2 千円
 甲東財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・103 万 9 千円

歳財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・1 億 1,062 万 7 千円
 島田財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・6,111 万 2 千円
 上野原財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・2,422 万 9 千円
 檜尾根外十二恩賜林保護財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・225 万 1 千円
 小金沢土室山恩賜林有財産保護組合
 西原分収益事業特別会計・・・・・・・・・・・・・310 万 1 千円
 秋山財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・833 万 2 千円
 西棚ノ入外十一恩賜林保護財産区特別会計・・・・・・・・・・・・・190 万円

投票区・投票所を変更しました

市では、より良い投票環境の整備、また、投票管理者・投票立会人の選任の負担の軽減を図るため、次回行われる選挙（第 24 回参議院議員通常選挙予定）から、市内の投票区・投票所を再編します。再編地区にあたるみなさんには、お間違いのないよう、ご確認をお願いいたします。

▲確認しよう !! あなたの投票区・投票所 !!

投票区名	投票所		
	名称	所在地	地区名
第 1 投票区	大目出張所	大野 1261	日向、花咲、東大野、西大野
第 2 投票区	旧大目小学校	大野 4031	高橋、南米沢、谷後、日留野、大田、大沢、談合坂
第 3 投票区	犬目公民館	犬目 869	恋塚、犬目、新田、矢坪
第 4 投票区	棚頭集会場	野田尻 2015	棚頭
第 5 投票区	甲東ふれあいセンター	桑久保 1602	瀬淵、東区、西区、荻野、野田尻、 芦垣
第 6 投票区	旧上野原西小学校和見分校	和見 955	和見
第 7 投票区	上野原市消防本部	松留 514-8	仲山・大櫛、八ツ沢、松留
第 8 投票区	巖出張所	四方津 940-2	牧野、当月、久保、杖突・栃穴、仲居、奥平
第 9 投票区	川合会館	川合 3615	川合
第 10 投票区	千足つどいの家	川合 2477	千足
第 11 投票区	大倉集会所	大倉 782	大倉
第 12 投票区	旧大鶴幼稚園	大倉 31-1	鶴川、上野山、大曾根、大曾根陽光台、小倉
第 13 投票区	大櫛地区体育会卓球場	大櫛 330	大櫛、日野
第 14 投票区	島田コミュニティセンター	鶴島 5433	上新田、中新田、下新田、駒門、西区、南区、東区
第 15 投票区	田野入集会所	鶴島 4467	田野入
第 16 投票区	新一区集会所	上野原 510	諏訪、塚場、新一、新二、 新三
第 17 投票区	上野原市役所	上野原 3832	本一、本二 、本三、原、田町、新田倉、羽佐間、小沢東団地
第 18 投票区	第三部消防会館	上野原 4679	田野入
第 19 投票区	農業構造改善センター	上野原 7812	奈須部、先祖・丸畑
第 20 投票区	尾続集会所	桐原 710	尾続
第 21 投票区	用竹公民館	桐原 2747	用竹
第 22 投票区	旧桐原小学校	桐原 7234	猪丸、椿、日原
第 23 投票区	小伏多目的集会施設	桐原 5730	小伏
第 24 投票区	井戸農業ふれあいの家	桐原 4250	井戸
第 25 投票区	桐原分団第八部消防庫	桐原 10750-6	大垣外、沢渡
第 26 投票区	初戸多目的集会施設	西原 253	初戸、川通のうち腰掛
第 27 投票区	田和多目的集会施設	西原 3208	藤尾、田和・上平、川通のうち平野田
第 28 投票区	西原小学校	西原 4069	扁盃・下城、郷原、原、川通のうち平野田
第 29 投票区	飯尾区民会館	西原 6123	飯尾
第 30 投票区	上野原西小学校	コモアしおつ 2-13-1	コモアしおつ
第 31 投票区	旧桜井小学校	秋山 3325	一古沢、富岡、金山、桜井、古福志
第 32 投票区	秋山公民館安寺沢分館	秋山 1039	安寺沢
第 33 投票区	上野原市役所秋山支所	秋山 7121	小和田、中野、神野
第 34 投票区	秋山小学校	秋山 8674	栗谷、大地、遠所、板崎、寺下
第 35 投票区	旧浜沢小学校	秋山 11863	尾崎、原、浜沢、無生野

※太字の個所が、今回の再編対象となっている地区です。
●問い合わせ 市選挙管理委員会（総務課行政防災担当内）（☎ 62-3117）



うえのはらにおいでよ !! 上野原市の移住施策

市では、全国的な人口減少問題に対する施策として、移住・定住に関する事業を実施しています。ぜひ、ご活用ください。



空き家バンク制度

「空き家バンク制度」とは、市内の空き家を賃貸したい方と市外の空き家を利用したい方とを結びつける制度です。

- 申請手順
「空き家バンク」の登録は、指定の様式によりお申込みいただきます。
※「空き家バンク制度」に登録された物件の情報は、市のホームページなどで公表いたします。

《交渉方法》
市では、関係法令（宅地建物取引業法）により契約に関する交渉は行いません。市が紹介する第三者機関に依頼するか、個人間で交渉していただくこととなります。
※第三者機関に依頼する場合には、法定の仲介手数料をご負担いただきます。



空き家バンクリフォーム制度

- 補助金額
対象リフォームに係る経費の 2 分の 1 で、上限 50 万円までの額（千円未満の端数は切り捨て）

- 《補助対象》
 - ①「空き家バンク制度」に登録されている物件
 - ② 過去に「空き家バンク制度」に登録されて賃貸借している物件※売買などにより所有権が移転している物件は対象外です。
- 《補助要件》
次の項目すべてに該当していることが要件です。
 - ・「空き家バンク制度」の登録物件は引き続き 3 年間以上継続して登録すること
 - ・賃貸借している物件は引き続き 3 年間以上継続して賃貸借または「空き家バンク登録」すること
 - ・所有者または所有者と借入者の両者が市税等を滞納していないこと
 - ・過去に同補助を受けたことがないこと
- 《対象リフォーム》
物件の改修工事や残置物処分に係る経費で、関係法令（建築基準法等）に違反しないもの



移住者住宅取得等補助事業

- 補助金額
残高証明額(申請日前 1 ヶ月以内)の 5%の額で、上限 150 万円までの額（千円未満の端数は切り捨て）
※対象経費は、住宅取得に対する借入金額になります。

- 《補助対象》
次の項目すべてに該当していることが要件です。
 - ・市外に 5 年間以上居住していること
 - ・市内に永住または 5 年間以上居住すること（住民登録があること）
 - ・平成 28 年 4 月 1 日以降に住宅を取得または増改築すること
 - ・平成 28 年 4 月 1 日以降に転入し、その時点で 49 歳以下であること
 - ・金融機関から 10 年間以上で 1 千万円以上の借入れがあること
 - ・地域の自治会に加入すること
 - ・市税等を滞納していないこと
 - ・過去に同補助を受けたことがないこと



制度の利用には、要件などがあります。申し込みの際は、事前にご相談ください。

詳しくは、市ホームページでご確認ください。
【申込み・問い合わせ】
企画課特命 IJU 担当（☎ 62-3118）

上野原市 移住・定住

検索 クリック

下水道供用開始区域を 拡大します

5月1日(日)から、巖地区ハツ
沢区内で、下水道供用開始区域が
拡大されます。

《受益者の申告》

新たに供用が開始される区域内
の建物所有者の方には、「下水道
事業受益者申告書」を送付します。
記載事項の内容を「確認のうえ、
受益者負担金の納付方法を選択
し、申告してください。」

※受益者負担金の申告がされな
かった場合は、認定により受益者
負担金が賦課されます。必ず申
告をお願いいたします。

《宅地内排水設備設置工事》

下水道の供用が開始された区域
では、宅地内(台所・風呂・トイレ
など)の排水設備を設置し、す
みやかに下水道に接続されるよう
お願いします。工事の施工は、上
野原市の下水道排水設備指定工事
店に依頼してください。

《宅地内排水設備工事補助》

下水道の供用開始から3年以内

エリア拡大区域



に公共下水道に接続するための宅
地内排水設備を設置した場合、工
事費の2分の1(限度額10万円)
を補助します。補助対象工事費は、
水洗化工事費、宅地内排水設備工
事費、井戸などに設置する水道メ
ーター取付工事費です。
※新築にともない設置する宅内排
水設備工事は対象外となります。
※期限が3年と限られている制度で
す。早めにお申し込みください。
●問い合わせ 建設課下水道担当
(☎62-3145)

市立病院で検診が受けられます

市では、勤労青少年ホーム前庭などで、検診車による集団検診
を実施しています。しかし、会場内の段差などにより受診でき
ない方もいたことから、今年度より市立病院内で検診を受ける
ことができるようになりました。

●検診対象者 市内に住所があ
る、40歳以上の方(受診時の年
度末の年齢で、階段昇降が困難
な方)
※前立腺がん検診は50歳以上の男性
※特定(基本)健診については、
上野原市国民健康保険および後
期高齢者医療保険加入者

●検診内容
①特定(基本)健診 問診、血圧、身体測定、尿検査、
血液検査など
②がん検診 肝がん検診、大腸がん検診、前
立腺がん検診
③詳細がん検診 肺がんX線直接撮影検査、胃内
視鏡検査
※医療用機器での実施のため、集
団検診より詳細な検査です。
※女性のがん検診(乳がん・子宮
がん・骨粗鬆症検診)は、施設
検診としての受診となります。

●申込方法 市立病院(☎62-
5121)に、受診希望日を電
話で予約してください。

●検診日 毎月第4木曜日
●問い合わせ 長寿健康課保健担
当(☎62-4134)

●希望する検診項目をお知らせく
ださい。
・主治医のいる方は、主治医とご
相談のうえ、検診項目を決めて
ください。
・当日受診する注意書や必要な容器
などが市立病院から送られます。
・当日決められた時間に受診して
ください。
●検診自己負担金
《①特定(基本)健診・②がん検診》
集団検診と同じ自己負担金
※国民健康保険・後期高齢者医療
保険と社会保険の被保険者で、
自己負担額が変わります。
《③詳細がん検診》
集団検診よりも高度の医療機器
を使用するため次の自己負担額
がかかります。
・肺がんX線直接撮影700円
・胃内視鏡検査3500円

支給対象者

平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者で平成29年
3月31日までに65歳以上になる方

《平成27年度臨時福祉給付金の支給要件》

平成27年度分の住民税が課税されていない方

※平成27年度の住民税において、課税者の扶養親族などになってい
る方は除きます。

※生活保護制度内で対応される被保護者は除きます。

Q. よくあるご質問	A. 回答
Q. 年金を受給してなくても、支給 対象者者になりますか？	A. 支給対象になります。年金を受給 しているか否かは問いません。
Q. 「平成29年3月31日までに65 歳以上になる方」は、いつまでに 生まれた人ですか？	A. 昭和27年4月1日以前に生まれ た方です。昭和27年4月1日に 生まれた方も含みます。

申請方法

支給対象者とおもわれる方には、すでに通知と申請書を送付してい
ます。申請書に必要事項を記入、押印の上、提出してください。

●申請期限 6月30日(木)

※詳しくは、通知をご覧ください。お問い合わせください。

●問い合わせ 企画課政策推進担当(☎62-3118)

平成28年度

市税・使用料等納期のお知らせ

▼平成28年度市税・使用料等納期一覧

月別	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
納期限・口座振替日	5月31日	6月30日	8月1日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日	12月26日	1月31日	2月28日
市・県民税		全期・1期		第2期		第3期			第4期	
固定資産税	全期・1期		第2期					第3期		第4期
軽自動車税	全期									
国民健康保険税			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
介護保険料			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期		第6期	
後期高齢者保険料			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
こども園・保育所・学童保育料 幼稚園授業料 市営住宅使用料	毎月末日 ただし12月は26日			※納期限が土・日、祝日に当たる場合には、その翌営業日までが納期限と なります。 ※口座振替で納税・納入されている方は、納期限前までに預貯金の残高を 確認してください。 ※法改正などにより納期限が変更になる場合もありますのでご注意ください。 ※上・下水道使用料および簡易水道使用料の納期は2か月に1度となります。						
上・下水道使用料	口座振替日 納付期限	地区毎隔月の26日 地区毎隔月の月末								
簡易水道使用料	口座振替日 納付期限	偶数月の26日 偶数月の月末								

●問い合わせ 税務課収納担当(☎62-3113)

確認じや。 高齢者向け給付金

市では、低所得の高齢者向け年金生活者等支援臨
時福祉給付金の申請を受け付けています。

支給額1人
30,000円
支給は1回です。



私 たち上野原市地域
おこし協力隊は平成
27年度から上野原市に委
嘱され業務を行っていま
す。
今年度からこのページ
で2か月に1回程度、協
力隊の活動報告などを行
っていきます。
第一弾は一期生である
私たち戸澤高広（34歳）と
松本祐樹（25歳）が活動を
報告します。



vol. 1



とざわ たかひろ
戸澤高広 (農業担当)

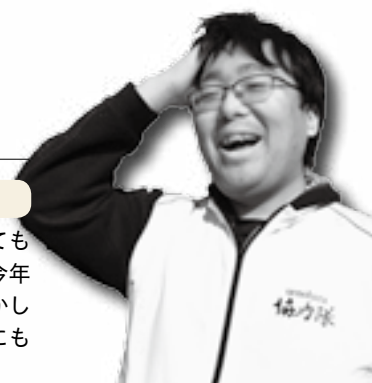
上野原産キヌアを世界に!!

⇒『上野原市と言ったらキヌア』と呼ばれるようなキヌアの里にするため、昨年度は、栽培説明会、料理教室、栽培支援などを行ってきました。みなさんのご支援、ご協力のおかげで徐々にその認知度が上がり、嬉しく感じています。しかし、この状況に一喜一憂することなく、今後は事業として発展させられるように結果にこだわります。

まつもと ひろき
松本祐樹 (観光担当)

上野原最大の魅力『自然』を活かす!!

⇒昨年度は林業担当として、森林の面白さを知ってもらえるように自然体験の企画を行ってきました。今年度は、観光担当として上野原の魅力『自然』を活かした体験を地域のみなさんをはじめ、都会に住む方にも行い、地域活性化を図っていきます。



見せていきます。
地域おこし協力隊の
底力を。

市長室!!

～市長と市民のホットライン～



市長のひと言

No.72

『いづもの日』

5月5日は、こどもの日です。古来から端午の節句として、男子の健やかな成長を願う行事が行われていました。江戸時代のこの日は、將軍をお祝いする日でもあり、江戸幕府にとって重要な日だったといわれています。また、將軍に男の子が生まれると、5月5日に、のぼりをたててお祝いしていたようです。これが庶民にも広まり、今の時代にもある「鯉のぼり」に変わったといわれます。
このように、今の時代にも子どもを大切にすることが脈々と受け継がれてきたわけですが、近年、さまざま

まな社会問題により、子どもを大切にし、その成長を見守ることが難しい現状があると思います。
そのようななか、市内では、自主的に「おとうさんクラブ防犯見守り隊」などを立ち上げ、自主的に子どもたちを見守るなど、地域で子どもたちを大切に、見守る動きが生まれてきました。子どもたちの成長を地域で見守っていくという動きは、今後ますます重要になっていくと思います。ぜひ、このような例を参考にしながら、「上野原市の宝」である子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守っていきましょう。

市民のみなさんと市長との

ふれ愛トーク

ふれ愛トークは、市のよりよいまちづくりのための建設的な提案について市民のみなさんと市長とで意見交換するものです。

- 日時 5月26日(木) 午前9時～11時
※毎月1回、2時間を目安に開催しています。
- 方法 1人または1組(5人程度)を対象として、対話時間はおおむね20分間です。
- 場所 市長室
- 申込み・問い合わせ 企画課政策推進担当
(☎ 62-3118)

市長への手紙

市長への手紙は、市民のみなさんから、さまざまな意見を手紙でお伺いするものです。

- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、設置場所にある応募ボックスに投函してください。
- 設置場所 市役所正面玄関、教育委員会カウンター
- 応募用紙 設置場所に用意してあります。
- 問い合わせ 企画課政策推進担当 (☎ 62-3118)

次回予告⇒上野原市地域おこし協力隊2期生の
新隊員を紹介します。お楽しみに～☆



上野原地域おこし協力隊 Facebook
⇒日々発見したものを毎日更新中!!
【<https://www.facebook.com/uenohara.jp>】



観光サイト『ふらっと上野原』
⇒上野原市の観光情報を発信中!!
【<https://uenohara.jp>】

地域おこし協力隊とは?

⇒今、歴史や文化、豊かな自然環境など、『地方』が注目されています。一方で、人口減少や高齢化など、さまざまな問題を抱えています。そんな地方に移住して、地域資源の発掘や農林業への支援などを行い、地域の活性化を図っていくことを期待されているのが、私たち地域おこし協力隊です。

うえのはら健康家族

●問い合わせ 長寿健康課保健担当 (☎ 62-4134)

今月の健康レシピ No. 6

上野原市食生活推進員オススメ

レンコンとごぼうのミルクきんぴら

今月の健康レシピからは、『レンコンとごぼうのミルクきんぴら』です。このレシピのポイントは、ミルクを使うところ!! ミルクを入れることでまろやかな感じに仕上がります。ぜひ、試してみてください。

【上野原市食生活推進員】

【作り方】

- ①れんこんは薄いいちょう切りに、ごぼうとにんじんはさがきにします。豚肉は、細切りにします。
- ②①のれんこんとごぼうを水にさらす。
- ③フライパンに油を熱して豚肉を炒め、色が変わったら水気を切ったれんこん、ごぼうを加える。
- ④少し炒めたらにんじんを加え、牛乳、めんつゆを加えて汁気がなくなるまで炒める。
- ⑤お好みで七味唐辛子をふる。

●問い合わせ 長寿健康課保健担当 (☎ 62-4134)



【材料 (4人分)】

豚もも肉 (薄切り)	80g
れんこん	120g
ごぼう	120g
にんじん	50g
サラダ油	小さじ1
牛乳	300ml
めんつゆ (3倍濃縮)	大さじ1
七味唐辛子	少々

保健師からのメッセージ No. 42

今月のテーマ

『禁煙への第一歩!!』

禁煙しよう!!

今年の目標に「禁煙」をあげたみなさん、禁煙できていますか? 禁煙をしても長続きせず、すぐに再喫煙してしまうという話をよく聞くとします。喫煙者の60%以上の方は、禁煙を試みています。しかし、禁煙に成功した人は、そのうちの約11%といわれています。「やめたくてもやめられない」これが多くの喫煙者の現状です。禁煙後3か月すると体全体の血流が改善し、肌もすべすべになります。また1

か月後にはストレスが軽減する方も多いようです。禁煙することによるメリットはたくさんあります。まずは禁煙に向けて1歩を踏み出してみましょう。なお、市立病院では、禁煙外来を行っています。詳しくは上野原市立病院 (☎ 62-5121) までお問い合わせください。多くのみなさんの申し込みをお待ちしています。

●問い合わせ 長寿健康課保健担当 (☎ 62-4134)

禁煙!!



保健だより

★乳幼児健診

	実施日	該当児
4か月児	5月31日(火)	H27年12月21日～平成28年1月31日生
9か月児	5月31日(火)	H27年7月26日～8月31日生
2歳児	5月23日(月)	H26年3月1日～5月15日生
3歳児	5月11日(水)	H25年3月1日～4月30日生
5歳児	5月18日(水)	H23年4月2日～4月30日生

※詳細については、該当児にお知らせを郵送します。

★骨粗しょう症検診

- ◎対象者 市内に住民登録があり、平成29年4月1日までに40歳以上になる女性
- ◎検診料 700円
- ◎内容 医師の診察(問診)・前腕とう骨検査
- ◎検診日 5月20日(金)、6月17日(金) 午後2時※毎月第3金曜日(午後2時)の実施となります。
- ◎医療機関 上野原市立病院
- ◎申込み 直接、上野原市立病院 (☎ 62-5121) へ申し込みください。
- ※受付時間は、午後1時～5時(土・日・祝日除く)
- ※市の集団検診との重複受診はできません。

★乳幼児すこやか発達相談

- ◎日時 5月30日(月) 予約制
- ◎対象者 市内在住の就学前の子と保護者
- ◎申込み 保健担当へ電話で申し込みください。

伝言板

脳ドックのご案内 (上野原市立病院)

■基本検査項目

- ①診察(問診)、身長、体重、血圧測定
- ②血液、生化学的検査
- ③頭頸部MRI・MRA

■検診料金 32,400円(税込)

※オプション: 頸動脈超音波検査 5,940円(税込)

■実施日時 5月28日(土)、6月25日(土) 午後

■定員 4名

■問い合わせ 上野原市立病院 (☎ 62-5121)

★子宮頸がん施設検診

- ◎対象者 市内に住民登録があり平成29年4月1日までに20歳以上になる女性
- ※性経験のない方は、子宮頸がんの発生がほとんどないと医学的に考えられています。
- ◎検診料 上野原市立病院 600円
その他の病院 1,500円
- ◎内容 子宮頸がん検診
- ◎医療機関 上野原市: 上野原市立病院
大月市: 武者医院、稚枝子おおつきクリニック
都留市: 磯部医院、都留市立病院
- ◎申込み 保健担当へ電話で申し込みください。
※市の集団検診との重複受診はできません。

★歯周疾患検診

- ◎対象者 市内に住民登録があり、平成29年4月1日までに40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になる方
- ※40歳と45歳になる方は無料で受けられます。
- ◎検診料 800円
- ◎医療機関 県歯科医師会加盟の歯科医院
- ◎申込み 保健担当へ電話で申し込みください。

※保健だよりに関するお問い合わせは、長寿健康課保健担当 (☎ 62-4134) へお問い合わせください。

禁煙外来のご案内

《上野原市立病院》

- 日時 火・金曜日の午後2時～3時(完全予約制)
- 予約受付 平日午後2時～4時
- 問い合わせ 上野原市立病院 (☎ 62-5121)

《秋山診療所》

- 日時 月曜日(時間要相談)
- 予約受付 月、火、水、金 午前9時～11時30分
- 問い合わせ 秋山診療所 (☎ 56-2014)

※費用は両院ともに5回で13,000円～20,000円程度(3割負担の場合)



6月1日は、 人権擁護委員の日

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、みなさんに人権尊重の大切さと呼びかける日としています。市では、毎月2回、定例人権相談を開催しています。また、6月は、次の日程で特設人権相談日を開設します。秘密は固く守りますので、ぜひ、ご利用ください。

- 日時 6月1日(水)
午前10時～正午
- 場所 もみじホール3階和室
- 費用 無料
- 問い合わせ 福祉課福祉総務担当
(☎62-3115)

主な問い合わせ先	
部署名	電話番号
市役所(代表)	(62)3111
総務課	(62)3117
企画課	(62)3118
秋山支所	(56)2111
税務課	(62)3113
市民課	(62)3112
生活環境課	(62)3114
福祉課	(62)3115
長寿健康課	(62)4133
経済課	(62)3119
建設課	(62)3123
都市計画課	(62)3191
会計課	(62)3116
議会事務局	(62)3344
学校教育課	(62)3408
社会教育課	(62)3409
保健センター	(62)4134
地域包括支援センター	(62)3128
消防本部	(62)4112
消防署	(62)4111

お掛け間違いのないように
お願いします。

農業委員会からお知らせ

農地の売買や賃借などを
する場合は、農地法に基づく許
可が必要になります。

■5月の申請書提出期限

5月10日(火)まで

●問い合わせ 上野原市農業
委員会(経済課内 ☎62-
3119)

平成28年度危険物取扱者 試験の受験案内

- 試験種目 甲種・乙種(全
類)・丙種
- 試験日・会場
《第1回》
・6月11日(土) 都留文科大
学(都留市田原3-8-1)

応急手当講習会 のお知らせ

- 日時 5月21日(土) 午前
9時～正午
- 場所 消防本部2階会議室
- 内容 普通救命講習(成人
の心肺蘇生法、AED使用
法、異物除去法、止血法)
- 定員 20名
- 受講資格 市内居住者また
は市内在勤・在学の中学生
以上の方
- 申込期限 5月13日(金)
- 費用 無料
- ※軽い運動ができる服装でお
越しください。詳しくは、
お問い合わせください。
- 申込み・問い合わせ 消防
総務課警防救急担当(☎62-
4112)

知的障害者巡回相談の お知らせ

- 日時 6月9日(木) 午前
10時～午後3時
- 場所 市役所1階会議室
A・B
- 内容 療育手帳をお持ちの
方を中心とした医学的判定

や日常生活のなかで困って
いることに対しての相談
申込方法 電話申し込み
(要予約)

- 申込期限 5月18日(水)
- 主催 山梨県障害者相談所
- 申込み・問い合わせ 福祉
課障害福祉担当(☎62-
3115)

平成28年度児童福祉週間 のお知らせ

今年度の標語
『その笑顔 未来を照らす
道しるべ』
厚生労働省では、子どもや
家庭、子どもの健やかな成長
について国民全体で考えるこ
とを目的に、5月5日(木・祝)
～11日(水)を『児童福祉週間』
と定めています。
この期間中は、児童福祉の
理念の普及・啓発を行うため、

厚生労働省や全国の自治体な
どが各種事業や行事を行いま
す。

- 問い合わせ 福祉課子育て
支援担当(☎62-3115)

特別児童扶養手当・障害 児福祉手当・特別障害者 手当の支給額の変更

児童扶養手当法施行令等の
一部を改正する政令が施行さ
れ、4月1日から支給額が次
のとおり変更となりました。

1、特別児童扶養手当 支給額(月額)	
1級	51,100円 ⇒ 51,500円
2級	34,030円 ⇒ 34,300円
2、障害児福祉手当 支給額(月額)	
14,480円 ⇒ 14,600円	
3、特別障害者手当 支給額(月額)	
26,620円 ⇒ 26,830円	

平成28年度「道路ふれあ い月間」推進標語の募集

- 応募資格 小学生以上
- 応募期間 5月31日(火)
(当日必着)
- 応募部門 小学生、中学生、
一般(高校生以上)
- 応募方法 はがきに、標語
と必要事項(氏名、フリガナ、
住所、電話番号、性別、年齢、
応募部門の別)およびアン
ケート「何を見て応募した
のか(回答は任意)」を記載の
うえ、郵送で応募してくだ
さい。
- 申込み・問い合わせ 国土

平成 29 年 上野原市成人式に 参加しよう

- 実施日 1月8日(日)
式典開始 午前11時30分
- 場 所 もみじホール
- 対象者 平成8年4月2日～
平成9年4月1日まで
に生まれた方

※招待状は送付しません。
該当する方は、直接
会場にお越しください。
※市内に住所がなく
ても市出身者
であれば
参加可能

【問い合わせ】
社会教育課社会教育担当
(☎62-3409)



第12回上野原市民合唱祭 新参加団体募集

交通省道路局道路交通管理
課標語担当(〒100-
8918 東京都千代田区
霞が関2-11-3)(☎03-
5253-8111)

- 開催日 11月27日(日)
- 場 所 もみじホール
- 応募資格 市内在住者で構
成する合唱団

- 申込方法 電話で申し込み
ください。
- 申込期限 5月31日(火)
※詳しくは、お問い合わせく
ださい。

- 申込み・問い合わせ 第12
回上野原市民合唱祭事務局
江口(☎63-5694)

しゅんせつ工事開始の お知らせ

- 工事名 相模貯水池堆積土
砂しゅんせつ工事
- 内容 堆積土砂掘削、運搬、
仮置き、搬出作業など
- ※しゅんせつ量は、15万m³
の予定です。

2級建築士 木造ハウジングコーディネーター

志村工務店

「地元、上野原で約50年、棟梁魂と匠の技に、
日本最大のビルダー集団・ジャブネットの力
を結集してお客様の夢を形にします」
新築・リフォームのご相談
お気軽にお電話ください。

山梨県上野原市上野原 4078-5
(☎0554-56-8537) (FAX0554-56-8057) 担当：志村剛

ウエルシア薬局
公正屋
市立病院
上野原市役所
国道20号

志村工務店

JAHBnet

有料広告

上野原市青少年育成推進員を
委嘱しました

市では、次の11名に上野原市青少年育成推進員を委嘱しました。

青少年育成推進員は、青少年が未来に向かって心豊かに、たくましく成長できるように積極的に活動します。

●任期 2年（平成28年4月1日～平成30年3月31日）

～上野原市青少年育成推進員～

No.	地区	氏名	No.	地区	氏名
1	大目	大神田政司	7	上野原（中部）	飯田隆男
2	甲東	小田廣幸	8	上野原（西部）	杉本明夫
3	巖	林 滋	9	桐原	吉村智文
4	大鶴	安藤美佐雄	10	西原	斉木 博
5	島田	岡田嘉雄	11	秋山	関戸幸子
6	上野原（東部）	谷口文朗			

●問い合わせ 社会教育課 社会教育担当（☎ 6213409）

平成28年熊本地震災害義援金
ご協力をお願いします

4月14日（木）に発生した平成28年熊本地震の義援金を受け付けます。

●義援金名称 平成28年熊本地震災害義援金

●募集期限 6月30日（木）

●募金箱設置場所 市役所市民課窓口カウンター、教育委員会窓口カウンター、市役所秋山支所

●問い合わせ 福祉課福祉総務担当（6213115）

ダム流芥チップの
無料配布のお知らせ

●配布時期 5月12日（木）13日（金）午前9時～午後4時

●配布場所 相模ダム流芥置場

●費用 無料

※ダム流芥チップは、ダムから引き上げた流木や落ち葉などのリサイクルチップです。

粗いチップと細かいチップの2種類を作製しました。

※各チップは、在庫に限りがあります。チップを希望される方は、来所前にお問い合わせください。

●問い合わせ 神奈川県企業庁相模ダム管理所（☎ 042168413521）

アテネオリンピック選手による
スィムクリニック・サイン会

●日時 5月21日（土）《大人》午後0時30分～1時20分、《子ども》午後1時30分～2時20分

●場所 市民プール

●内容 アテネオリンピックで200m個人メドレーで6位入賞の森隆弘さんをお招きしてのスィムクリニックとサイン会

●対象 バタ足ができる方

●費用 無料

※施設利用料がかかります。

●定員 各20名（先着順）

※色紙をご用意ください。

●問い合わせ 市民プール（☎ 6316070）

市職員の人事異動の
お知らせ

4月1日付け、市職員の人事異動の主な内容は、次のとおりです（順不同、（ ）内は旧所属）。

なお、配置換については、課長級職員のみ掲載しています。

〈退職〉（3月31日付け）

▼橋本茂治（市民部長）、▼水越章（福祉保健部長）、▼水越右士（消防本部消防長）、

▼安留俊介（東部地域水道企業団局長）、▼佐藤邦彦（総務部危機管理監）、▼加藤和久（生活環境課）、▼佐藤良一（秋山支所）、▼荒井かずみ（福祉課）、▼安藤こず枝（経済課）、▼杉本み代恵（会計課）、▼山崎玄蔵（総務課付市立病院派遣）、▼横瀬愛（長寿健康課）、▼長田光喜（生活環境課）

▼市立病院医師 花輪幸太

〈新規採用〉



高橋史子さん
（桐原地区）



小澤宗道さん
（甲東地区）

甲東地区にお住まいの小澤宗道さんと桐原地区にお住まいの高橋史子さんの2名が、4月1日付で法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

●問い合わせ 福祉課福祉総務担当（☎ 62-3115）

郎、▼税務課主事 奈良集平、▼市民課主事 横瀬翔子、▼福祉課主事 降矢亜弓、▼長寿健康課主査（主任介護支援専門員） 久高裕介、▼長寿健康課主任（社会福祉士） 横瀬和彦、▼長寿健康課保健師 横田由利子

〈再任用〉

▼山梨県東部広域連合大鶴楽生園 水越右士、▼秋山支所 安留俊介、▼秋山支所 佐藤良一、▼生活環境課 長田光喜、▼社会教育課 橋本茂治

〈昇任〉

▼福祉保健部長・福祉課長事務取扱（企画課長） 野崎広仁、▼建設経済部長・建設課長事務取扱（経済課長） 天野幾雄、▼消防本部消防長（消防総務課長） 磯部忠、▼企画課長（企画課） 小澤勇人、▼秋山支所長（秋山支所） 磯部八重子、▼経済課長（建設課） 富田昌昭、▼議会事務局局長（都市計画課） 佐藤通朗

〈昇任・派遣〉

▼山梨県東部広域連合大鶴楽生園長（社会教育課） 佐藤雄二

〈派遣〉

●防災行政無線確認電話 ☎ 0120-63-2384

防災行政無線で放送した内容が電話で確認できます。
「放送内容が聞き取りづらい」「もう一度聞きたい」などと思った時は、ご利用ください。
【問い合わせ】総務課行政防災担当（☎ 62-3117）



●5月の各種相談日

区 分	日 時	場 所
児童巡回相談	12日（木）（要予約 ☎ 62-3115） 午前10：00～午後3：00	もみじホール 3階和室
児童家庭相談室	毎週月曜日～金曜日（祝日除く） 午前8：30～午後5：00	福祉課子育て支援担当 ☎ 62-1199
母子父子家庭相談	毎週月曜日～金曜日（祝日除く） 午前8：30～午後5：00	福祉課子育て支援担当 ☎ 62-3115
ふれあい福祉相談	毎週木曜日 午前10：00～午後3：00	市勤労青少年ホーム 相談室 ☎ 63-3444
人 権 相 談	10日（火）、27日（金） 午前10：00～正午	市役所1階会議室B （福祉課横）
行 政 相 談	16日（月） 午前10：00～正午	市役所1階会議室A
障害者出張相談	19日（木）（要予約 ☎ 62-3115） 午後1：30～4：00	市役所1階会議室B （福祉課横）

区 分	日 時	場 所
結 婚 相 談 所	毎週日曜日 午前10：00～午後3：00	織物工業協同組合 ☎ 63-3800
学校カウンセラー 教 育 相 談	毎週月曜日～金曜日 （祝日除く） 午前8：30～午後4：00	もみじホール相談室 ☎ 63-5700 ☎ 0120-28-7830
消費生活相談	毎週火曜日（祝日除く） 午前8：30～午後5：00	生活環境課生活環境担当 ☎ 62-3114
市 税 収 納・ 納 税 相 談	29日（日） 午前9：00～正午	税務課カウンター ☎ 62-3113

窓口業務

区 分	日 時	場 所
市民課日曜窓口	29日（日） 午前9：00～正午	市民課カウンター ☎ 62-3112

有料広告

有限会社 ベストホーム

土地や建物の相続・購入・売却の相談、
建物の建築・リフォーム
不動産のことならお任せ下さい。

《相談・査定無料》
《秘密厳守》

売却・買取物件
大募集！

宅地建物取引業：山梨県知事（5）1804号
建設業：山梨県知事（般-22）9525号

〒409-0112 上野原市上野原1001協栄ビル1F
☎ 0554-63-6101
☎ 0120-42-6101
E-mail best-6101@best-home.co.jp
http://www.best-home.co.jp

町の便利なお店

金物・土木建築資材・塗装
水道部品・物置・カーポート・
家庭用品・ガラス修理

ポリタンク 100個
ブルーシート 300枚
ベニヤ 2000枚
常備在庫あります。

表にも裏にも駐車場があります
お買い物は、お車でどうぞ!!

株式会社 富田

〒409-0112 上野原市上野原 3261
☎ 0554-63-1331（代） 日曜・祝日定休日 国道20号 つるしん前

《上野原市立病院 5 月の外来診療のご案内》 ●問い合わせ 市立病院 ☎ 62－5121

	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内 科 一 般 外 来	午前 初診予約なし	藤来	小木	角野	村田	田邊	※ 1 内科医師
	午前 予約のみ	角野 三澤・田邊	岡本・村田 石井	藤来 川合・花輪	小木 濱・藤来	岡本・村田 進藤	
神 経 内 科	午前	栗田			瀧山		
小 児 科	午前	牧野	牧野	牧野	河野	牧野	
小 児 心 臓 外 来	午後				※ 2（予約）		
脳 神 経 外 科	午前	長坂	長坂	長坂	山梨大非常 勤医師交替	長坂	
外 科 ・ 肛 門 外 科	午前	松野	遠藤	富岡	松野	富岡	
	午後	富岡					
胸 部 外 科	午後				平良（予約）		
皮 膚 科	午前 / 午後	大沼		三井		岡本	
整 形 外 科	午前	金沢	須田	戸島	田	樋貝	
眼 科	午前	間渕		菊島	※ 3 大野 （予約）	※ 4 大野 （時間短縮）	
	午後	間渕		杉谷			
耳 鼻 咽 喉 科	午前 / 午後			松岡		坂本	
※ 5 泌尿器科	午前		5/10・24				5/7・14・ 21・28
※ 6 婦 人 科	午前					山梨大 非常勤医師	
西 原 診 療 所	午後				角野		
秋 山 診 療 所	午前	岡本		古屋		上條	
	午後	岡本	田邊				

※この案内は、4 月 18 日現在のものです。都合により変更となる場合があります。

★小児科の夜間・休日診療などは、山梨県の小児医療体制などにに基づき、「富士・東部小児初期救急医療センター」で行っていて、富士・東部医療圏の病院はすべて同様の対応となっています。当院の小児科医は、他病院の小児科医とともに、センターでの診療にあたっています。ご理解とご協力をお願いします。（富士東部小児初期救急医療センター☎ 0555-24-9977）

●受付時間は、午前 8 時～ 11 時 30 分です。午後の受診がある場合は、午後 2 時～ 4 時です。

●※印は、担当医師や受付時間が通常と違いますので、ご注意ください。

- ※ 1 竹内医師による「睡眠時無呼吸・いびき」の専門外来は、第 3 週土曜日午前中になります（予約制）。
※ 2 小児心臓外来は、第 1 木曜日の診療で予約制です。
※ 3 眼科の大野医師の外来は、原則、白内障手術紹介患者の完全予約制外来です。
※ 4 眼科の大野医師の診療受付は、午前 10 時までとなります。
※ 5 泌尿器科の診療は、不定期となります【診療日：阿南医師 5 月 7 日（土）・21 日（土）、小松医師 5 月 14 日（土）・28 日（土）、村石医師 5 月 10 日（火）・24 日（火）】。なお、初診の受付の火曜日は、午前 10 時までとなります。また、土曜日は、午前 11 時 30 分までとなります。
※ 6 婦人科の診療は、山梨大学の派遣医師による午前のみの診療で、受付時間は、従来どおり午前 10 時 30 分までとなります。派遣医師は、多賀谷医師の予定です。



女性活躍行動計画

昨年 8 月、女性活躍推進法が成立し、地方自治体と 300 人以上の企業に事業主行動計画を策定することが義務付けられました。

女性活躍推進法は、職場で女性の個性と能力が十分に発揮させることが一層重要になつてきていることから制定されたものです。

また、この法律の制定により、「女性に対する採用、昇進などの機会の積極的な提供およびその活用と、性別による固定的な役割分担などを反映した職場慣行が及ぼす影響への配慮が行われること」「職業生活と家庭生活との両立をはかるために必要な環境の整備により、職業生活と家庭生活との円滑かつ継続的な両立

＝ 問い合わせ ＝
市男女共同参画推進委員会
（総務課行政防災担当内）
☎ 62-3117

リンデンだより
LINDEN LETTER

＝ 問い合わせ ＝
市立図書館 ☎ 63-5241

ライブラリーキッズルーム
大型絵本 「はらぺこあおむし」ほか
5 月 7 日（土）
午後 1 時 30 分～ 2 時 30 分

一般書

◇ 『疾風に折れぬ花あり』

中村彰彦／著 P H P 研究所

◇ 『天下一の軽口男』

木下昌輝／著 幻冬舎

児童書

◆ 『霧のなかの白い犬』

アン・ブース／著 杉田七

重／訳 あかね書房

◆ 『モンスター・ホテルでピクニック』

柏葉幸子／作 高畠純／絵

小峰書店

絵本

○ 『おかんとおとん』

平田景／絵 平田昌広／文 大

日本図書

○ 『わんぱくめい』

いとうひろし／作 小学館

★視聴覚ライブラリーからのお知らせ

視聴覚ライブラリーは、市立図書館内に併設されている施設です。団体を対象に、視聴覚機材・資料の貸出しなどを行っています。視聴覚資料の上映会などの協力も行っていきます。ぜひご利用ください。

《開館時間》

● 水・金・土・日 午前 9 時 30 分～午後 5 時

● 火・木 午前 9 時 30 分～午後 7 時

図書館イベント情報

	子ども映画館	おはなし会	リンデンドーム朗読館	親子文芸講座
タイトル名	「あらいぐまラスカル」	『かくれんぼ どうぶつえん』ほか	『山桜』 藤沢周平 / 作 ほか	『ビーズ教室』
開 催 日	5 月 14 日（土）	5 月 21 日（土）	5 月 22 日（日）	5 月 28 日（土）
時 間	午前 10 時～ 11 時 30 分 午後 2 時～ 3 時 30 分	午後 2 時 30 分～	午後 2 時～	午後 2 時～ 3 時
そ の 他		協力：たんぽぽ会	協力：上野原朗読の会	



The Face of Uenohara

うえのはらの顔

46

たかはし しげる
高橋 茂 さん
(上野原地区)

～ 手品で元気を与えたい ～

昭和 和18年8月生まれで、72歳になる高橋茂さん。40年前に東京都中野区から移り住んで以来、上野原市で生活している。

30年前、おもちゃ売り場にある手品道具を見た時から手品にはまった高橋さん。一度はお休みしていたものの定年後に再開。公民館事業のマジック教室や手品の上手な方が所属する日本奇術連盟で、手品の技術を磨いた。高橋さんは、講師としてその普及にも取り組むなど、手品に夢中だった。

しかし、66歳の時、高橋さんは脳内出血で「失語症」となった。のぼり旗に書かれた文字すら口に出すこともできず、「手品道具を処分する」と決意させるほど、大好きだった手品から心が遠ざかった。

高橋さんは、病院や施設でのデイサービスなど、リハビリに励む日々を送った。

ある日、リハビリに手品を取り入れた。このことが長年培ってきた手品のカンを取り戻し、手品を再開しようと思ふきつかけとなった。

今では、リハビリでお世話

になった病院や施設などを慰問し、同じようにリハビリに励むみなさんを元気づけるため、手品を披露する日々を送る。

今後は「市内にある全てのデイサービス施設に通う患者さんをもみじホールに招いて、マジックショーをやりたい」と手品道具を前に夢を語ってくれた。



(写真左) 高橋さんは毎月第2日曜日にもみじホール会議室で行われる「失語症友の会」の代表を務める。
(写真右) 地域のお祭りで夫婦そろって手品を披露する高橋さんと妻の高橋好子さん



すくすく育て
うえのはらっ子
～我が家の主役～



秋山地区 原田 遼 くん (4歳11か月)
原田 怜奈 ちゃん (2歳0か月)
美津雄さん、恵さんの長男・長女
“元気に大きく成長してね♡”

巖地区 矢内 瑠奈 ちゃん (12歳3か月)
あきと 耀斗 くん (5歳6か月)
りお 莉煌 くん (2歳9か月)
昭宏さん、裕美さんの長女・長男・二男
“我が家の宝♡”

《募集》わが家の主役に掲載する写真を募集しています。掲載を希望される方は、企画課までお問い合わせください。企画課政策推進担当 (☎ 62-3118)

子育てプレイルーム

【日 時】 5月11日(水)、25日(水)、6月1日(水)
午前9時～正午
5月6日(水)、18日(水)
午前9時～午後3時
【場 所】 もみじホール2階会議室2
※初めて利用される方は、事前に申し込みください。
※詳しくは、お問い合わせください。

●申込み・問い合わせ
福祉課子育て支援担当 (☎ 62-3115)

『たまひよママのお茶会』

■ 桐原地区 代表者 互井 (☎ 090-3212-2262)
【日 時】 5月25日(水)、午前10時～正午
【場 所】 桐原保育所
■ 島田地区 代表者 佐藤 (☎ 63-1519)
【日 時】 5月27日(金)、午前10時～正午
【場 所】 島田コミュニティセンター

● 『たまひよ DX』 成長・発達がゆっくりなお子さんの健やかな成長を願う会
■ 代表者 森本 (☎ 080-5112-3142)
【日 時】 5月27日(金)、正午～午後2時
【場 所】 コモア内1丁目集会所
※日時が変更する場合があります。参加希望者はご連絡ください。

おめでた
おくやみ

(一)は、誕生の場合は保護者、死亡の場合は届出人(敬称略 順不同)
※3月中届出分※

誕生

上野原地区
相馬寿成(司)、石井花歩(利幸)、
落合絆心(史行)
巖地区
高橋亮祐(快行)
島田地区
井上好花(良太)
秋山地区
原田好彩(正樹)、小俣凜桜
(直樹)

婚姻

巖地区
相馬裕一 相馬幾代
上野原地区
木田賢太郎 落合芽衣
片伊木規隆 尾形道子

死亡

大目地区
森屋正子(宣利)
甲東地区
安藤光子(政勝)
巖地区
牧野かや子(響)、小俣照子(芳雄)
上野原地区
菅原利喜江(徳朗)、白井秀人
(啓貴)、東山肇(茂)、里吉治郎
(清志)、白鳥和男(薫)、田口
知治(勇治)、田中明治(英明)、
戸田純子(川村博子)
桐原地区
石井ときよ(正人)
西原地区
武原市次(久二)
秋山地区
加藤律子(修)、原田明(耕三)